

# パソコンから教室新聞

デジタル機器を使っていると、今や手放せないもの。それは「SDカード」。デジタルカメラにスマートフォン、パソコンの外部記録用にと用途は多彩。さてどれを選ぶ？

## 今や主流のSDカード

**データ**を記録する外部メモリには、CDやDVDなどのディスク、USBメモリ、それとSDカードがあります。どれもデータを



記録する意味では同じものですが、用途に応じて使い分けます。例えば、ディスクメディアは、写真やビデオなどの長期保存用として、USBメモリは、パソコン同士のデータの受け渡しに、SDカードはデジタルカメラやスマートフォンのデータ記録用に、といったふうに。その中でもSDカードは、パソコン、デジタルカメラ、スマートフォンに共通で使え、使い勝手もよく最近では最も普及しているメディアでもあります。また、その分製造販売しているメーカーも多く、種類も様々あります。購入するとなると「さて、どれを選んだものか？」と迷います。

SDカードの規格には「サイズ」「容量」「速度」があります。では、それぞれのどのような意味で、見分け方、用途など見ていきましょう。

## 規格を読み取ろう

**大きさ**は2種類で、SDカードとそれより小さい、Micro SDカードです。デジタルカメラにはSDカード、スマートフォンにはMicro SDカードが使われています。アダプターを使えばデジタルカメラにもMicro SDカードは使えます。

### ◎ 容量

16 GB、128 GBなどの表示で、データを保存できる容量です。それと同時にロゴマークには「SDHC」などの表記もあります。最近では大容量でも価格もかなり安価になってきています。

### ◎ 速度

機器とデータを読み書きする速度で、早いに越したことはありません。速度の規格は、1つのカードにいろいろ表示されており少々ややこしくなっています。

### ・ バスインターフェース

カードと機器側との最大速度の規格です。この規格の速度より早い速度は設定できなくなっています。表は1秒間にどれだけ転送できるかの単位。IIIとExpressのSDカードはまだ登場していません。

### ・ スピードクラス

スピードクラスには、ビデオスピードクラス、UHSスピードクラス、スピードクラスの3つあります。スピードクラスは最低保障速度を示しています。

**数値**がたくさん出てきてよくわからなくなりますが、ポイントを押さえておきましょう。

一番のポイントは、記録容量と速度です。容量では、ビデオ用なら大きなサイズを選びましょう。32 GBのカードで、フルHDなら約5時間、4Kなら約1時間を録画できます。写真用でも32 GBもあれば十分でしょう。(10Mピクセルの写真で7000枚は撮影できます)

速度で見ると、特にビデオ録画用に使うカードは転送速度が早いほうがよく、スピードクラスをチェック。4K用ならUHSクラスはU3、ビデオクラスはV30がいいでしょう。

写真用なら連写することも考えて転送速度の早いもの90 MB/s (1秒間に90 MBの書き込み) 以上のものが良いでしょう。

目的に応じて最適なカードを選びましょう。

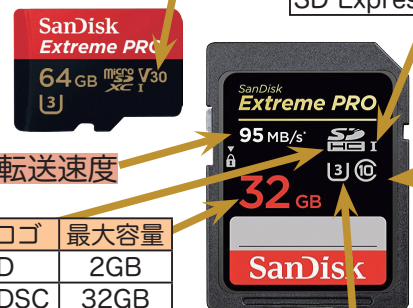
バスインターフェース	最大転送速度
UHS 以前	25MB/秒
UHS- I	104MB/秒
UHS- II	312MB/秒
UHS- III	624MB/秒
SD Express	985MB/秒

スピード	転送速度
C2	2MB/秒
C4	4MB/秒
C6	6MB/秒
C10	10MB/秒

UHS	転送速度
U1	10MB/秒
U3	30MB/秒

ビデオ	転送速度
V6	6MB/秒
V10	10MB/秒
V30	30MB/秒
V60	60MB/秒
V90	90MB/秒

ロゴ	最大容量
SD	2GB
SDSC	32GB
SDXC	2TB
SDUC	128TB



教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month